

自己理解の発達段階及び教育課程を
考慮した授業プログラムの提案

授業プログラムの読み方

1

手と手でお友達！

主教材編 小学4年
自己理解の発展 成長を通しての自己への気づきプログラムの概要
を簡潔にまとめて
います。プログラムのねら
い・準備物・留意
点を示しています。

<準備物> CD (もしくはピアノや電子ピアノを用いて演奏)

導入の途中で両手が
指した人数のグル
ープを作らせます。いつ
もかわることを意識す
ることができるよう
に、少しずつ人数を増やしていきます。

授業の流れ (45分)

導入 (5分)	ダンスの曲を流し、本時の学習内容を伝えます。 次にダンスの内容を説明します。最初に教師が2人組で両手を示 しますが、児童の反応を見て理解できていない場合は再度行います。 特にポイントとなる動作をゆっくりと やりますようにします。
展開① (10分)	2人組でダンスができるように練習 し、4人組でダンスが楽しめるように練習 します。途中、上手にできな い児童のサポートをするために、音楽に合 ったリズムで練習するための、音楽に合 ったダンスの動作をゆっくりと行います。 音楽が止まったらゆっくりとダンスの 動作を行います。
展開② (25分)	音楽が流れる、人数を3人、5人、 7人と増やしていきます。最初は、音楽を流 して両手を示した人数のグループを作ります。各組の出し方は 児童が自由に決めます。音楽が止まったら、音楽に合ったダンスの動作を ゆっくりと行います。音楽が流れるように、音楽に合ったダンスの動作を ゆっくりと行います。音楽が止まったら、音楽に合ったダンスの動作を ゆっくりと行います。
まとめ (5分)	音楽が流れる、人数を3人、5人、 7人と増やしていきます。最初は、音楽を流 して両手を示した人数のグループを作ります。各組の出し方は 児童が自由に決めます。音楽が止まったら、音楽に合ったダンスの動作を ゆっくりと行います。音楽が流れるように、音楽に合ったダンスの動作を ゆっくりと行います。

授業の流れを意識
して、実際の進め
方を表にまとめて
います。

「なべなべこぬけ」の振り付け

♪ なべなべこぬけ、
そこがぬけたら
手をつなぎ、左右に手を振ります。♪ かえりましょう
お互い、手をあげ、その中をくっ
て背中合わせになります。(各組が
内回り、どちらでも良いです)。♪ なべなべこぬけ、
そこがぬけたら
左右に手を振ります。♪ かえりましょう
お互い、手をあげ、その中をくっ
て背が向き合います。(各組が
内回り、どちらでも良いです)。資料として、プログラムの具
体的な進め方や授業で使用
するワークシートなどを掲載
しています。